



御神船

「御神船」とは、伊達藩の時代、物資流通や大漁祈願の海渡りに活躍した船が称賛されて「御神船」と呼ばれるようになりました。

2026
(令和8年)
2
月号

不許複製：禁無断転載・引用

Vol.242 仙水グループ広報

仙台水産ホームページ www.sendaisuisan.co.jp

ふぐ食文化を市場から発信！ 2(ふ)9(ぐ)の日「仙台ふぐおやじ」始動

会場では、活とらふぐ、みがきふぐ(内臓を除去し皮を剥いたもの)、ふぐ刺身を展示。ふぐたたきやふぐ一夜干しなど加工品を多数並べたほか、ふぐちり鍋や唐揚げのメニュー提案を行い来場者の関心を集めました。

会場には、先月末に県のふぐ処理者資格を取得した5人で結成した「仙台ふぐおやじ」の早朝、このほどグループで結成した「仙台ふぐおやじ」によるふぐ鍋の試食会を開き、ふぐ食の魅力を発信しました。



▲「仙台ふぐおやじ」の5人(白衣姿は師匠の仙台調理師真味会の村山稔氏)

した5人で結成した「仙台ふぐおやじ」のメンバーがお披露目を兼ね、ふぐの被り物姿で登場。試食用の身とあらを加えたふぐちり鍋と、皮と身を使ったふぐ刺身200食分を買受らに振る舞い、おいしさをアピールして利用を呼びかけました。リーダーの廣澤一浩部長は「仙台市場には三陸ふぐの水揚げがあるが、なかなか消費者に広がっていない。仙台から皆様に安全でおいしいふぐを供給できる体制を構築したい。刺身も鍋もぐの雑炊もとてもおいしい。ぜひ食べていただければ」と話しています。

季節を意識した春夏商品を多彩に提案 活発な商談と情報交換 仙台水産加工食品部

仙台水産加工食品部は2月12日、仙台卸売市場内でメーカー様88社に出展いただき、練り製品をはじめ、日配品や干物、漬魚、生鮮珍味や惣菜など、季節を意識した「春夏商品提案会」を開きました。

会場ではメーカー各社のコンセプトの下、おいしさの追及や健康、簡便化など、付加価値を高め

た新商品や定番商品、春夏向け商品が所狭しに並べられ、試食提供を交えて提案されました。

3月の商戦入りを前に催す恒例のイベントですが、地元小売店などの仕入れ担当者に同伴の仙台水産スタッフが商品特徴などをアピールし、積極的な販売を呼びかける姿が見受けられま

した。会場には小売店や量販店バイヤー、市場関係者など多数のお客様にご来場いただき活発な商談と



▲時間をかけて活発な商談・情報交換が行われた

情報交換が行われました。加工食品部の鈴木亜里英部長は「今回は、各メーカーに水産バイヤー向けのバルク商品(大量にまとめて販売される商品)を多めに出品していただいた。豊洲市場からの商品を広く展示し、新しいメーカー様が提案できるよう心掛けた」と話しています。



仙台丸水配送
運輸部
内海 貢さん

運転好きでドライバーになり25年目を迎えた。当時、スマホも無く納品先を地図頼りで行ったのが懐かしい。経験は全ての糧。今後も頑張るぞ！



仙台水産
養魚部養魚課
男鹿 奈々羽さん

入社してまもなく一年が経ちます。これからはできる仕事を増やしつつ体調管理にも気をつけたいです。寒さに負けず、笑顔で元気に頑張ります。



仙水センター
プロセスセンター
パンシラマさん

ネパール出身です。皆さんからこれまで親切に仕事を教えてもらい感謝しています。夢は自動車の整備士になることで、今、学校に通っています。



仙水フーズ
製造部
遠藤 弘樹さん

入社後3年。私生活が充実してきました。面倒と思っていた料理が最近楽しくなってきました。焼き菓子作りにオーブン買おうかと悩んでいます。



東海
近海特種
稲垣輝斗さん

入社して一年。先日、組合の新年会で会社から二十歳のお祝いをしていただき嬉しかったです。いじられキャラとして楽しく仕事をしています。



仙台宮水
鮪部
チャンティトウフエさん

2024年11月、ベトナムから来ました。今年33歳です。この会社で働くことができとても嬉しいです。みんな親切でお互い助け合っています。

「セロトニン」は幸せホルモン 健康コラム No.42

「セロトニン」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。セロトニンは幸せホルモンと呼ばれている脳内物質です。

セロトニンは、心身に安定させ過度な食欲やストレス食いを抑えることに「やせ体質」へ導くダイエットに不可欠な脳内物質です。ストレスがたまる「コルチゾール」が分泌され、セロトニン減少は食欲増進ホルモン不足は食欲増進ホルモンを増やすためセロトニン不足は間接的に太る要因

セロトニンは、心身に安定させ過度な食欲やストレス食いを抑えることに「やせ体質」へ導くダイエットに不可欠な脳内物質です。ストレスがたまる「コルチゾール」が分泌され、セロトニン減少は食欲増進ホルモン不足は食欲増進ホルモンを増やすためセロトニン不足は間接的に太る要因

甘いものを食べた時の幸福感は、ドーパミンが中心。セロトニンは食欲を落ち着かせますが、ドーパミンは中毒性が高い。無理な食事制限は逆効果で、ストレスがかかるとセロトニンが減り逆に痩せにくくなります。



実名かたる詐欺メールに注意!

「実名かたる詐欺メール急増!」。仙台水産CSR本部コンプライアンス推進室・後藤室長より注意喚起がありました。

社長など実在する企業幹部の名前をかたって業務命令を装ったメールを送り、指定先に送金させる詐欺が全国で急増しています。

仙水グループ各社にも自社の社長の名をかたり「新規取引先だ」「プロジェクト対応のため」などと言葉巧みにLINEグループの作成や招待を求め、被害総額は約5億円余に上るとのこと。

不審なメール受け取った際は、下記行動の徹底をお願いします。

※記載されたURLを上司に報告

絶対クリックしない※返信や個人情報を入力をしない※指示に従ってLINEグループを作成・参加しない※不審な命令は必ず上司に確認し、自分で行わない

※万が一、対応した際直ちに中止



ムッシュのおさかな道場

2月13日夕方、ミヤギテレビの人気情報番組「OH! バンデス」の「ムッシュのおさかな道場」。今回も石巻市出身「ほやドル萌江さん」と賑やかな掛け合い進行。今回の海の幸は「ワカメ」。宮城県は国内生産量の40%を占め、肉厚で抜群の歯応えが自慢。玉ネギとニンジン、ワカメの香ばしいかき揚げと、出汁おろしでジューシーに仕上げます。



▲サクサクジューシー！ワカメかき揚げ出汁おろし

「メカジキ」を食べよう

仙台水産営業企画部・御簾納さん担当「魚知(うおっち)」。2月号は「メカジキを食べよう」。気仙沼市は、メカジキの水揚げが全国一位。通年水揚げはありますが、ピークは10月～翌年3月。こってりした脂と旨味が味わえます。骨がない切身で販売。レシピは「メカジキの油淋鶏(ユーリンチ)風炒め」。



▲まるで鶏肉!?!メカジキの油淋鶏風炒め

県内初！FC(燃料電池)トラック導入

県内初となる燃料電池で走る小型トラックの導入を記念した「FCトラック出発式」が2月5日、宮城県庁で関係者が出席して行われました。燃料電池トラックは、水素と空気中の酸素を化学反応させた電池で走行し、二酸化炭素を排出しません。宮城県内で初めて導入されたのは、最大積載量3トンの燃料電池小型トラック。騒音や振動が少ないのも特徴で、1回の水素満タンで約260キロ走行できます。出発式で、村井嘉浩宮城県知事は「県が目指すCO2排出削減に向けた大きな一歩」とあいさつ。

県と国の補助金を活用して導入したグループ会社の小笠原透仙台丸水配送社長は「物流事業者としてゼロカーボンへの取り組みなどに責任を感じた。宮城県の明るい未来の構築に少しでもお手伝いできれば」と話しました。



▲記念撮影、右から小笠原社長、本田社長、村井知事

旬のホットな味わい！春海藻、春野菜

仙台水産は仙台あおば青果様と共催し、1月30日早朝、旬を迎えた春海藻と春野菜の新物入荷をPRする試食提案会を仙台市場で開きました。

会場では、旬の三陸産ワカメやメカブなどの春海藻商品と、生カキ、菜の花やカブなど宮城の春野菜を展示し「ワカメご飯カキのせ」や「茎ワカメの炒め物」などおすすめメニュー5品を提案。試食は「生ワカメとカキの中華スープ」、「ワカメと春野菜しゃぶしゃぶ」約250食分が振る舞われ、ホットな味わいに好評を博しました。

仙台水産近海特種部の佐藤雅士さんは「これから宮城のワカメやメカブ、カキが旬を迎えます。しゃぶしゃぶや鍋物などの温かいメニューでぜひ食卓に」と話しています。



▲旬の春海藻と春野菜、カキをホットなメニューで提案した

今月の旬のお魚 No.83 サワラ



▲くどくないサラッとした脂のサワラ

魚偏に春と書くサワラは、漁獲が多くなる春と産卵前の「脂がのる」秋で、旬が2回あります。身質は柔らかく、クセのない上品な甘みと、くどくないサラッとした脂が特徴で、栄養面ではDHAやEPAをはじめ、余分なナトリウムの排出を助けるカリウムが豊富に含まれています。

関西に食べる文化があり、京都では西京焼き、山陰では味噌漬け、岡山ではバラ寿司と実に様々な食べ方で親しまれてきたようです。近年、三陸での水揚げが増加して東北でも注目されており、山形では既にプライドフィッシュ「庄内おばこさわら」としての取り扱いがあり、特に刺身や炙りでおいしく食べることができます。東北の魚としてより定着させるために、おいしい食べ方を紹介しましょう！※レシピ詳細は仙台水産営業企画部へ

3月度メディア情報 《番組出演》3/13(金) 16:20～ミヤギテレビ OH! バンデス 「春告げる! サワラの香ばし炙り旬添え」
《雑誌掲載》2/28(土) 発行 情報誌りらく3月号 「三陸ムール貝のフォー」

※詳しくは仙台水産営業企画部まで

櫻の会決意新たに新年会

仙台水産の加工荷主で構成する仙台水産櫻の会(磯谷崇会長)は1月27日、江陽グランドホテルで来賓を含む総勢64人による新年会を開き決意を新たにしました。磯谷会長は「昨年はいよいよ一年だった。会員の親睦を深め知恵を出し、ともに協力し合い昨今の難局を乗り越えていきたい」とあいさつ。



▲あいさつする磯谷会長(奥壇上)

宇和島サバキ女子へ交流研修

仙台サバキ女子の3人は2月15日、愛媛県宇和島市で開催された「産業まつり」のマグロ解体ショーに参加。祭りの盛り上げに一役買いました。現地では、宇和島プロジェクトと一緒に同じ志を持つ同士で交流と士気を高め合い、生産者の思いを学び、今後のサバキ女子活動の糧としました。



▲現地の祭りで解体ショーを実演2/15

若手社員活躍をアピール

仙台水産は、地元学生・若者向けに会社情報パンフレットを新しく作成。「みやぎで働く」をテーマに、若手社員のインタビューや社内雰囲気が伝わるビジュアルを重視した一冊です。採用イベントや学校訪問、グループで成長したい人との出会いにつなげていきます。



▲若手の活躍をアピール、A4判見開きパンフ

さらなる飛躍誓い新年祝賀交歓会

仙台海産物仲卸協同組合

仙台海産物仲卸協同組合(山口清一理事長=11社)は1月20日、SS30「ソラノワ」(仙台市青葉区)で来賓を含む総勢53人による新年祝賀交歓会を開き、さらなる飛躍へ決意を新たにしました。

冒頭、山口理事長は「おかげ様で、当組合は本年度で創立22周年を迎える。引き続き、次世代育成のための合同研修を開き各社の将来に役立てたい。今後も地域と業界発展、魚食普及に尽力していく」とあいさつ。次に、仙台市経済局の佐々木孝弘次長、県中小企業団体中央会の岩沼徳衛副会長が来賓の祝辞を述べました。



▲永年勤続者・新成人、各社長記念写真

祝宴では、仙台水産・仙都魚類両卸にこのほど刊行した同組合20周年記念誌(写真・右)を贈呈。また、永年勤続者13人の表彰と二十歳のお祝いの2人に記念品が贈呈されました。会は組合員が一堂に会して親睦を深めるとともに、新年の門出をなごやかに祝いました。



永年勤続表彰受賞者(敬称略)

- ▶40年 鈴力水産 早坂 正行 ▶30年 鈴力水産 高橋 太 倉片ますみ
東海 平井 良典 仙台大門 小島 太一
- ▶20年 仙台宮水 佐藤 拓郎 高橋 美幸 東海 横田 佳
大平水産 小池 睦 澤邊 太洋 東北鈴丸水産 鈴木 俊 相野谷 敬
- ▶10年 鈴力水産 沼田 大士
二十歳のお祝い 東海 稲垣 輝斗 小松 千洋
～みなさま、誠におめでとうございます～

コンプライアンス推進室から No.69

ありませんか? 「うっかりやりがちな違反」

今回は「うっかりやりがちな違反」(※普通車の反則金:点数)。①エンジンをかけたまま車を離れる※反則金6,000円:違反点数1点 ②高速道路でガス欠⇒高速道路では運転者遵守事項違反※9,000円:2点 ③追い越されそうになったので加速⇒相手の追い越しが終わるまで速度を増してはならない義務※6,000円:1点 ④先行車や対向車がいるのにハイビーム⇒減光等義務違反※6,000円:1点 ⑤路線バスの発進を妨げる⇒乗合自動車発進妨害違反※6,000円:1点 ⑥歩道や路側帯を一時停止せずに横断⇒歩行者の有無に関係なく、一時停止が義務※9,000円:2点



ハラスメント(セクハラ、パワハラ、マタハラ、カスハラ等)一人で悩んでいませんか?
窓口⇒CSR本部コンプライアンス推進室 090-3129-8914 後藤まで、早めの相談を!